

日本家畜臨床学会会員各位

日本家畜臨床学会  
会長 酒井 淳一

## 日本畜産学会主催日本家畜臨床学会共催公開シンポジウムの開催案内

日本畜産学会第126回大会が9月17日～20日に岩手大学農学部で開催されます。本学会では共催シンポジウムを下記の通り開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。  
なお、公開シンポジウムなので、事前申し込みや参加費は不要です。

### 記

日 時：令和元年9月19～20日

場 所：岩手大学農学部総合教育研究棟（生命系）2F ぼらんホール

テーマ：畜産研究の成果を獣医臨床フィールドへ

プログラム：

9月19日（木）

I. 13:00-15:00

#### 「牛の繁殖：研究と臨床のトピック」

座長：大蔵 聡（名古屋大）、高橋 透（岩手大）

講演1. 松田 二子 先生<sup>1</sup>、大蔵 聡 先生<sup>2</sup>（<sup>1</sup>東大院農生命、<sup>2</sup>名大院生命農）

「家畜における繁殖の神経内分泌学-基礎的知見と臨床応用の可能性-」

講演2. 及川 俊徳 先生（宮城県畜産試験場）

「ウシ経膈採卵（OPU）における現場利用と今後の展開」

講演3. 渡邊 貴之 先生（（独）家畜改良センター）

「黒毛和種繁殖牛の飼養管理が受精卵移植受胎率に及ぼす影響」

講演4. 金澤 朋美 先生（NOSAI 宮城 中央家畜診療セ）

「ウシ黄体血流を指標とした受胎性評価」

II. 15:15-17:15

#### 「肉牛生産と疾病管理の最前線」

座長：岩本英治（兵庫県）、一條俊浩（岩手大）

講演1. 岩本 英治 先生（兵庫県立農林水産技術総合センター）

「ブランドを支える試験研究」

講演2. 渡辺 大作 先生（北里大獣医）

「尿石症の多発要因と予防、治療法の開発」

講演3. 松田 敬一 先生（宮城県農業共済組合）

「臨床現場における素牛生産の現状と課題」

講演 4. 鳥山 真 氏（鳥山畜産食品株式会社）

「独自システムを活用した黒毛和牛一貫生産と販売戦略  
～ 外れる生産と外さない生産 ～」

9月20日（金）

III. 09:00-11:10

「乳牛の飼養管理と疾病制御」

座長：榎引史郎（農研機構）、佐藤 繁（岩手大）

講演 1. 杉野利久先生（広大院統合生命）

「移行期の飼養管理」

講演 2. 石川 翔先生（兵庫県農総セ 淡路農業技術センター）

「周産期代謝障害の解析と早期診断」

講演 3. 竹村 恵先生（山形庄内家保、筑波大院生命環境）

「離乳期子牛の SARA と粗飼料給与の重要性」

講演 4. 加藤淳郎先生（NOSAI 岩手 岩手県南基幹家畜診療所）

「コーンサイレージ給与と疾病管理」

IV. 総合討論 11:20-12:00

座長：榎引史郎（農研機構）、佐藤 繁（岩手大）